





## 海岸堤防の工事ってどんなことをしているの？ ～安全・安心のまちづくりを目指して～


現在の海岸堤防は、整備から約半世紀が経過し、ひび割れの発生や空洞化などが発見されるなど老朽化が進んでいます。また、堤防の高さ不足や大規模地震に伴う液状化が懸念されるため、高潮や耐震対策として抜本的かつ緊急的な整備が必要となっています。栗真町屋では、国の直轄事業として平成24年度から海岸堤防工事が始まり、堤防の改修が進められています。

 ねえねえ、シロモチくん。どうして栗真町屋の海岸で堤防の工事が行われているの？

 栗真町屋の堤防は昭和28年の台風13号と昭和34年の伊勢湾台風で大きな被害を受け、その後復旧されたんだけど、それから約50年がたって、堤防自体にひび割れが発生したり、内部に空洞が見つかるなど、老朽化が進んでいるため、造り替えているんだ。


 とても古い堤防だったんだね。新しい堤防はどんな堤防になるの？





 堤防の高さを今より高くしたり、大きな地震が起きた時でも堤防が壊れないようにしているんだよ。



 へえ～、堤防の高さは何メートルになるの？

 今の堤防の高さは一部で4.4メートルしかないところもあるんだ。そこで台風の時に高い波が発生しても堤防を越えないように、新しい堤防の高さは6メートルになるんだよ。

 6メートルの高さがあれば安心だね。それと、大きな地震が起きても堤防が壊れないようにするってどうするの？

 大きな地震が起きると地盤の弱い部分が液状化を起こして、堤防自体が沈んでしまう可能性があるんだ。それを防ぐために地盤の調査をして、液状化しないように地盤の改良を行っているんだよ。